

新

しい校長先生を迎えて、2学期がスタートしました。今は生徒も教員も、体育祭の準備で大忙しです。今号では、校長先生と始業式の様子についてご紹介します。

大分県立日田高等学校 定時制
平成30年度 第5号

学校だより

希望理想使命

2018年(平成30年)9月19日発行

始

業式が、9月3日(月)に行われました。式の前に、離任をされた園田校長から生徒へ向けてのメッセージが流れ、河野新校長による新任の挨拶、そして、全国定時制通信制体育大会報告会がありました。全国大会に出場した10名から「1回戦で敗れ、悔いは残ったが楽しかった」「もっと結果が残せるように頑張りたい」「1回戦に勝つことができよかった」などの感想が聞かれました。日田高校、そして大分県の代表として出場した選手たちに大きな拍手が送られました。

その後の始業式では、校長から、「夏季休業中の楽しかった思い出を周りの人と話して共有して欲しい。人に伝えて振り返ることで整理ができる、落ち着いて自分自身が見えてくる、自分の考えが理解出来る。話しかけられたら聞いて欲しい。それも人助けになる。人の話しを聞くことによってそこから新たに見えてくるものがある。この2学期はお互いに話をし、よく聞いてほしい」と式辞が述べられました。その後、教務主任からは「2学期は80日あるが、色々な行事があるので気がつけばあっという間に過ぎる、計画的に過ごして欲しい」、生徒指導主任からは、報道された他県の高校生の自撮り写真流失事件についてや、いじめについて何かあったらSOSを出して欲しいこと、人間関係をよくするための「あいさつ」などの話がありました。特別活動主任からは、みんなの顔を見て「普通や。良かった」と思ったこと、2学期のたくさんの行事について、今年の思い出作りをしてくださいとの話がありました。そして最後に、梅原生徒会長より「あいさつ」月間の呼びかけがありました。



新任のご挨拶

私は本年度8月20日をもちまして新たに着任しました校長の河野仁彦(かわのきみひこ)と申します。年度途中からとなりますが、どうぞよろしく願いいたします。また、平素より本校に対して温かいご支援を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、本校は本年度で創立六十九年を迎えた歴史と伝統を誇る学校です。「誇り高く、あしたをひらく心豊かでたくましい人間を育成する」との教育目標のもと、生徒一人ひとりを大切に、きめの細かいあたたかい指導を通じて、自分自身を見つめ、将来の自分を探すとともに社会的自立を図る基盤となる知識や態度の育成に取り組んでいます。

従来からの4修(4年間での卒業)コースに加え、3修(3年間での卒業)コースも設置し、生徒一人ひとりのニーズに合わせた教育課程により、自ら未来を切り拓くための教養教育・キャリア教育、そして特別活動を通じて、人間力を育て自尊意識を高め心身の健康を保つことを目指しています。

進路に関しては、専門学校等への進学や地元企業への就職等、自分自身で見つけた夢を着実に実現させています。

また、特別活動に関しては、ソフトテニス部や卓球部、バドミントン部の計10名が今夏の全国定通大会に出場し大いに活躍をしてくれました。

本校の使命は、「なりたい自分」を発見し、その実現のためにひたむきに努力できる生徒を育成することにあると考えております。少人数ながら、学びたいという気持ちが一つになった家族的な雰囲気のある学び舎です。一人ひとりの生徒を心暖かくもけじめをもって厳しく指導できる教職員とともに、生徒の夢の発見と実現に向けて師弟同行し、安心して生徒の教育を託すことのできる希望と活力にあふれた学校づくりに邁進する所存です。

保護者の皆様をはじめ同窓生や地域の方々には、今後とも一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新任のご挨拶といたします。

大分県立日田高等学校定時制
校長 河野仁彦

